

小樽商大・仙台試験場プロジェクト 第1弾

7/5 試験場は仙台医療福祉専門学校に決定、商大事務局が現地視察



平成31年2月、杜の都・仙台市で母校・小樽商科大学の入学試験場が初めて実施されます。

さる平成30年7月5日（木）、小樽商大の鈴木副学長、蔵重課長、竹下室長の3名が来仙され、会場となる仙台駅前の北杜学園・仙台医療福祉専門学校を視察されました。

今回の試験場の選定にあたっては、仙台緑丘会が候補先のリストアップ、事前交渉にあたるなど、全面協力をしてまいりました。その経緯もあって、会場の現地視察には、当会役員も一緒に同行させていただきました。

商大事務局の方は、入学試験の公平性を保ち様々なリスクに備えるため、細部にわたり入念に会場を確認。試験当日は5名で運営されるそうですが、国立大学の入試運営の緻密さに改めて驚くことばかりでした。

夕方からは仙台駅前で、仙台緑丘会幹事会とスタートアップ・ミーティングを開催。

宮城県のみならず、東北各県からたくさんの受験生が集まり、合格者・入学者を継続的に輩出できるよう、仙台試験場の成功に向けて全面協力することを改めてお約束しました。



小樽商大・仙台試験場プロジェクト 第2弾

9/13 仙台の大学進学相談会に初参加、宮城の高校・生徒へアピール



平成 30 年 9 月 13 日（木）、小樽商科大学は仙台市宮城野区の仙台サンプラザホールでの大学進学相談会（河北新報社主催）に初めて参加されました。

JR 仙石線榴岡駅に直結する会場には、下校した制服姿の生徒さんや保護者の方が次々に来場されます。わが仙台緑丘会も、仙台試験場サポート第 2 段として、会場へ激励に駆け付けました。

小樽商大の相談コーナーでは、北海道の大学へ進学を希望する生徒さんと保護者が、竹下入試室長さんの説明に熱心に耳を傾けていました。来年の仙台試験場の設置を告げると反応も上々のようです。

今回の仙台での進学相談会は、東北地区では青森会場に次いで 2 回目の参加となります。9 月は盛岡での相談会にも参加されるとのことです。

たくさんの高校関係者・生徒・保護者さんに小樽商科大学へ関心を持って頂き、ぜひ仙台試験場を成功させたいものです。

- 参加大学・短期大学
- 国公立大学
- 宮城教育大学
- 岩手大学
- 岩手県立大学
- 福島大学
- 小樽商科大学
- 新潟大学
- 東北地区
- 石巻専修大学
- 獨協大学
- 文教大学
- 城西国際
- 千葉科学
- 亜細亜大
- 工学院大
- 國學院大
- 駒澤大学
- 玉川大学
- 中央大学

小樽商大・仙台試験場プロジェクト 第3弾

9/26 商大受験実績のある高校など、仙台市内の主要進学校8校を訪問



さる9月26日（水）～27日（木）、鈴木副学長が来仙され、仙台市内の主要進学校を訪問されました。

今回の訪問先は、過去5年間で商大受験実績がある高校を中心に8校を選定しました。仙台緑丘会もサポート活動として2日間にわたりご同行。全面改訂した真新しい入学案内を持参し、商大受験と仙台試験場をアピールいたしました。

この時期は他大学の入試担当者も高校訪問を活発に行われているようですが、同窓会役員と一緒に来校された例はないと各高校で驚かれておりました。まずは小樽商大の学校当局と同窓会の結束力の強さをご理解いただけたものと感じました。

小樽商大へ進学実績がある高校では、進路指導の先生方には商大に関する一定の知識と理解をお持ちいただけていました。一方で、これまで受験実績のない

高校では、国立大学であることは知っていても小樽商科大学の知名度不足は否めないのも事実でした。

今回、全国初の入学猶予制度の導入、海外留学制度、グローバルマネジメントコースの新設、伝統の外国語教育など小樽商大の教育環境を1時間余りご説明しました。先生方には、総合大学にない小樽商科大学の魅力に触れていただいたものと思います。

今回の訪問を通じて、まだまだ仙台でのアピール不足を実感。これからも仙台緑丘会は、仙台試験場の成功に向けて、大学入試室の広報活動に全面的に協力してまいります。

<今回の訪問高校：訪問順>

聖ウルスラ学院英智高校、仙台第一高校、仙台二華高校、仙台第三高校、泉高校、泉館山高校、宮城第一高校、仙台第二高校